

# 旭川プロバスクラブ 会報

SINCE 2005  
 会報 第 233号  
 発行 2024年11月  
 会長 井合 典郎  
 幹事 日隈 利徳  
 アートホテル

ヌーボーとワインを楽しむ会 2024年11月25日 月曜

本例会は会員数60名中会員36名、同伴者8名の出席です。  
 2024年11月21日（木）は、ボジョレー・ヌーヴォーの解禁日  
 ですが、4日遅れでの開催となりました。  
 プロバスソングの斉唱ではホテルの機材の不調のためアカペラに  
 なりました。珍しいです。  
 会長より挨拶があり、次期会長の山本会員より次期役員就任の  
 お願いがありました。  
 ハッピーボックスは、久木会員より発表されました。  
 閉会の後親睦交流委員長にバトンタッチされ、山内顧問より乾  
 杯の音頭をお願いし乾杯した。  
 ゲストは声楽家の万丈目佳奈さんとピアノの万丈目綾子さんの  
 姉妹です。  
 結びの挨拶は馬場顧問です。



井合会長の挨拶



山内顧問の乾杯の音頭



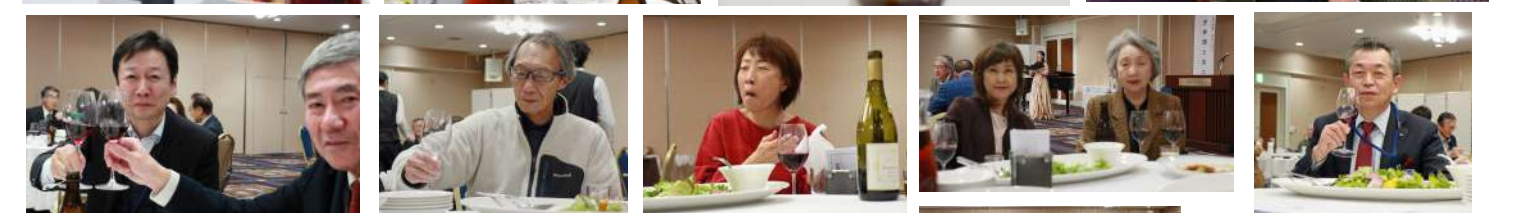
アカペラでのプロバスソング斉唱



ゲストの万丈目佳奈さんとピアノの万丈目綾子さん 紹介は、西坂恵理親睦交流委員長



アンコールにも答えていただき  
 美しい歌声を披露してもらいました



ワインは大変飲みやすく美味しかったとの評判でした

くじ引きで景品を全員？あたり



馬場顧問の締めの挨拶

## ～ハッピーボックス～

敬称を省略させていただきます。順不同

馬場 康博 「ボジョレーを楽しむ会」皆さんで楽しみましょう。  
 井合 典郎 今宵はワインを飲み万丈目さんの美しい歌声を聞きながら和やかな楽しいひととき  
 にいたしましょう！  
 久木 佐知子 恒例のヌーボーとワインを楽しむ会、皆さんと共に楽しみましょう。

編集：旭川プロバスクラブ 会報委員会

事務局：旭川市6条通8丁目遠野ビル6階 (株)アイケム内 電話/FAX 0166-25-3368

ボジョレー・ヌーボーだけではなく、ワインが日本で注目されるようになったのは、バブル期である1980年代でした。そのころから、日本酒やビールだけでなく、ワインは高級なお酒として親しまれていたそうです。しかし当時は、赤ワインは渋味が強く苦手な日本人も多く、甘口の白ワインやシャンパーニュなどが人気だったそうです。そんななかボジョレー・ヌーボーは、渋味が少なく、フルーティーでキャンディーのような香りがすると、お酒好きの中でブームになりました。飲みやすく、日本人の口にもあったようです。



<https://facebook.com/asahikawa.probus>  
 「いいね」をお願いします。

